

SAP用スクリプトの有効化

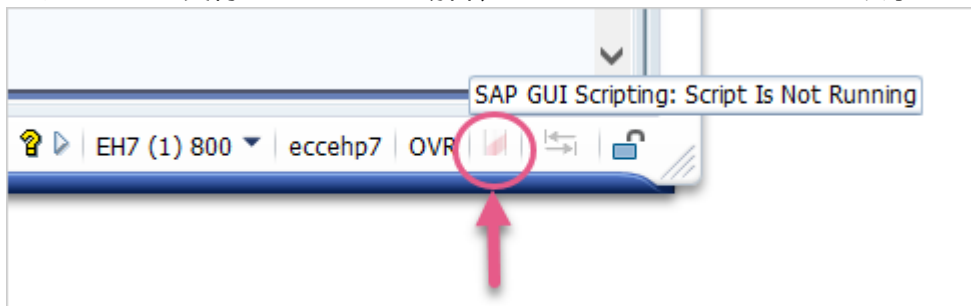
概要

WalkMe Desktopは、SAPスクリプトを使用してSAP環境のガイダンスコンテンツにアクセスし、再生します。

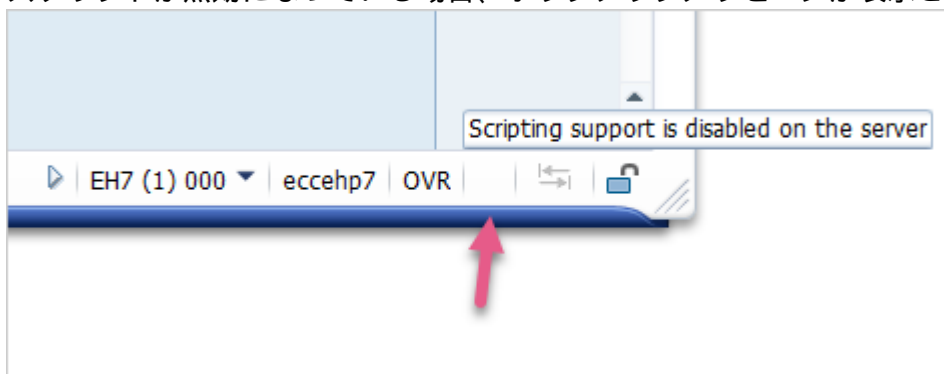
WalkMeを動作させるには、**クライアント側とサーバー側**からこれらのスクリプトを有効化する必要があります。

スクリプトが有効になっているかどうかを確認する方法

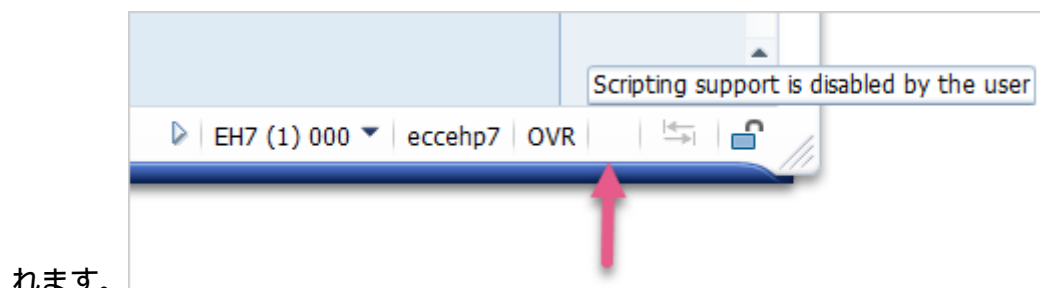
1. アイコン（以下のハイライト部分）またはそれが表示されるであろう部分にカーソルを合わせます。
2. スクリプトが実行されていない場合、ポップアップメッセージが表示されます。



3. スクリプトが無効になっている場合、ポップアップメッセージが表示されます。



4. クライアント側でスクリプトが無効になっている場合、以下のポップアップメッセージが表示さ



アイコンが表示されない場合は、三角形をクリックしてアイコンバーを展開します。

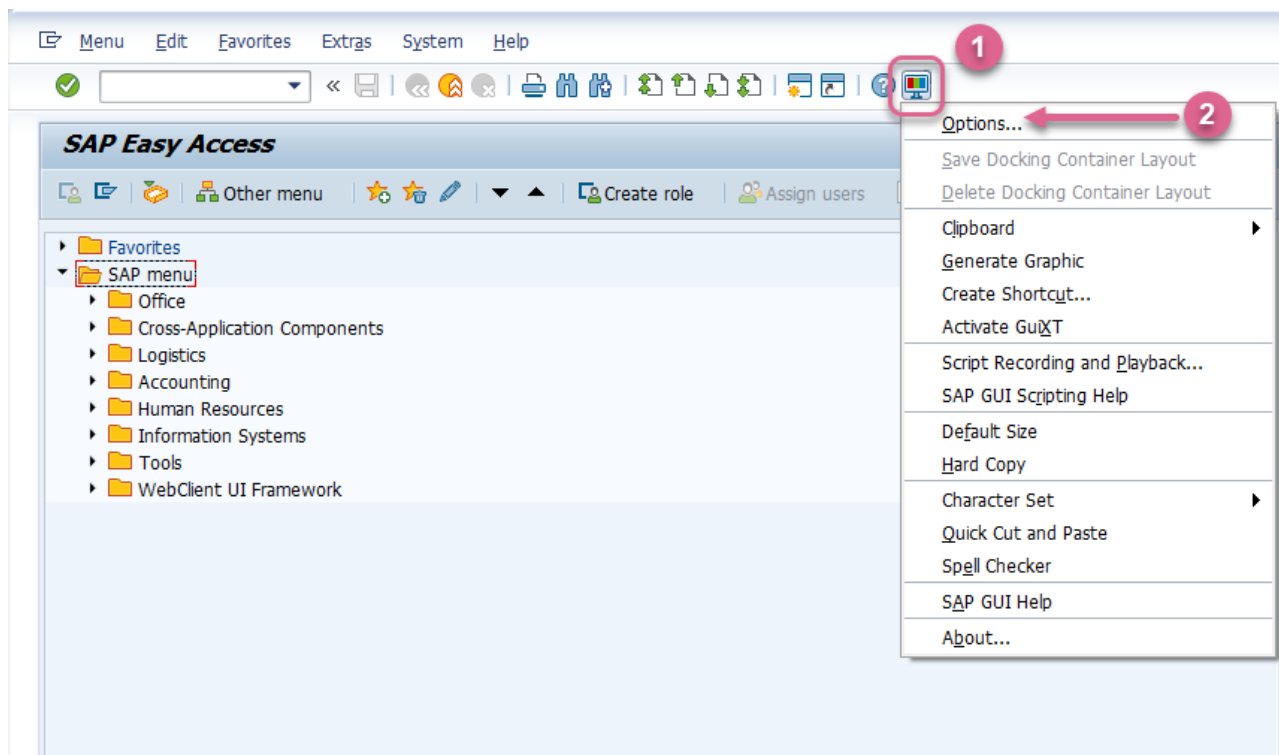


クライアント側のスクリプトの有効化

スクリプトはクライアント側（エンドユーザー）で有効化する必要があります。デプロイする際にはSAP管理者がこれを行うことができます。

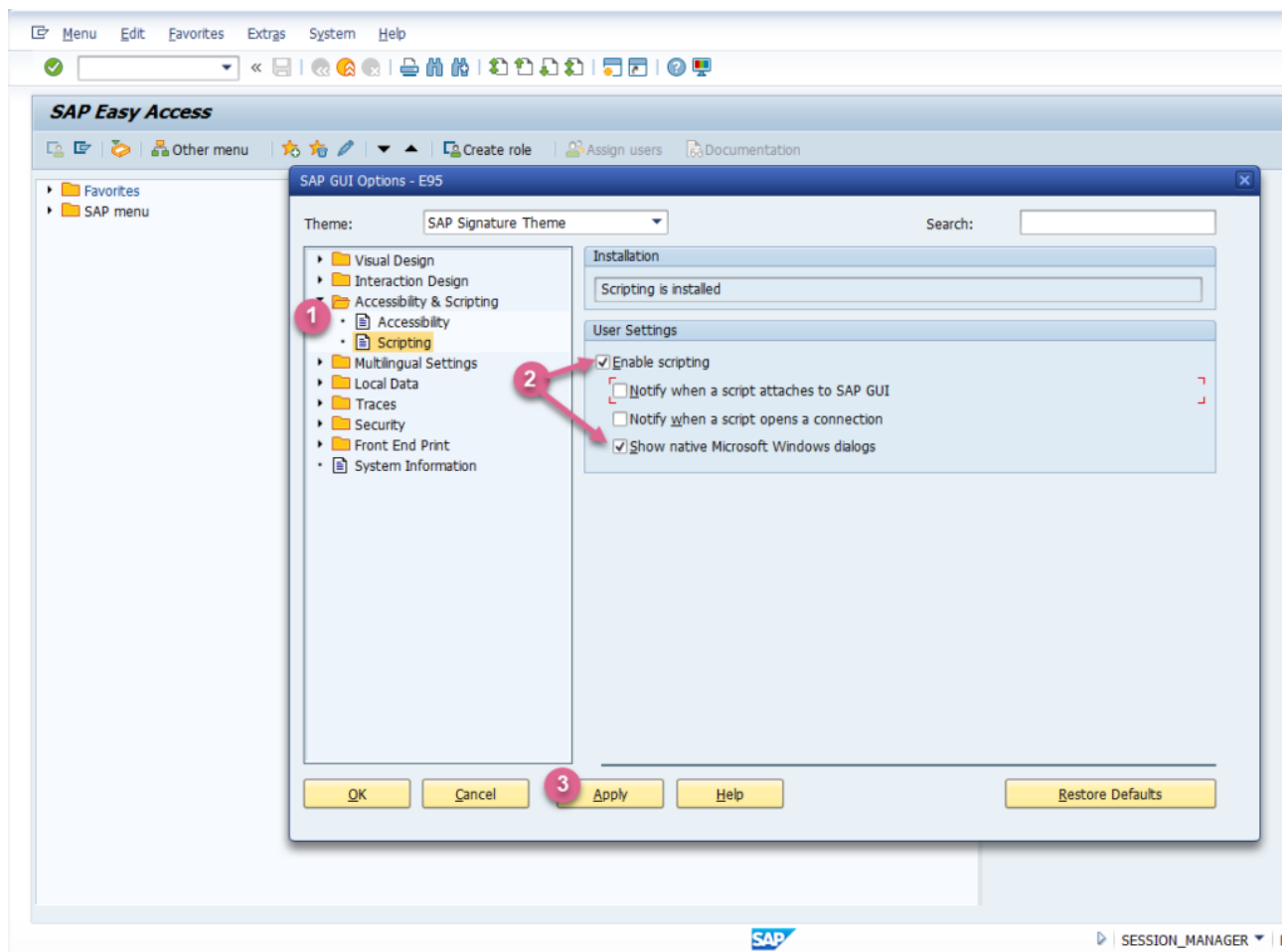
メニューにアクセスするには：

1. 右上隅にある[Settings（設定）]アイコンをクリックします。
2. [Options（オプション）]をクリックします。



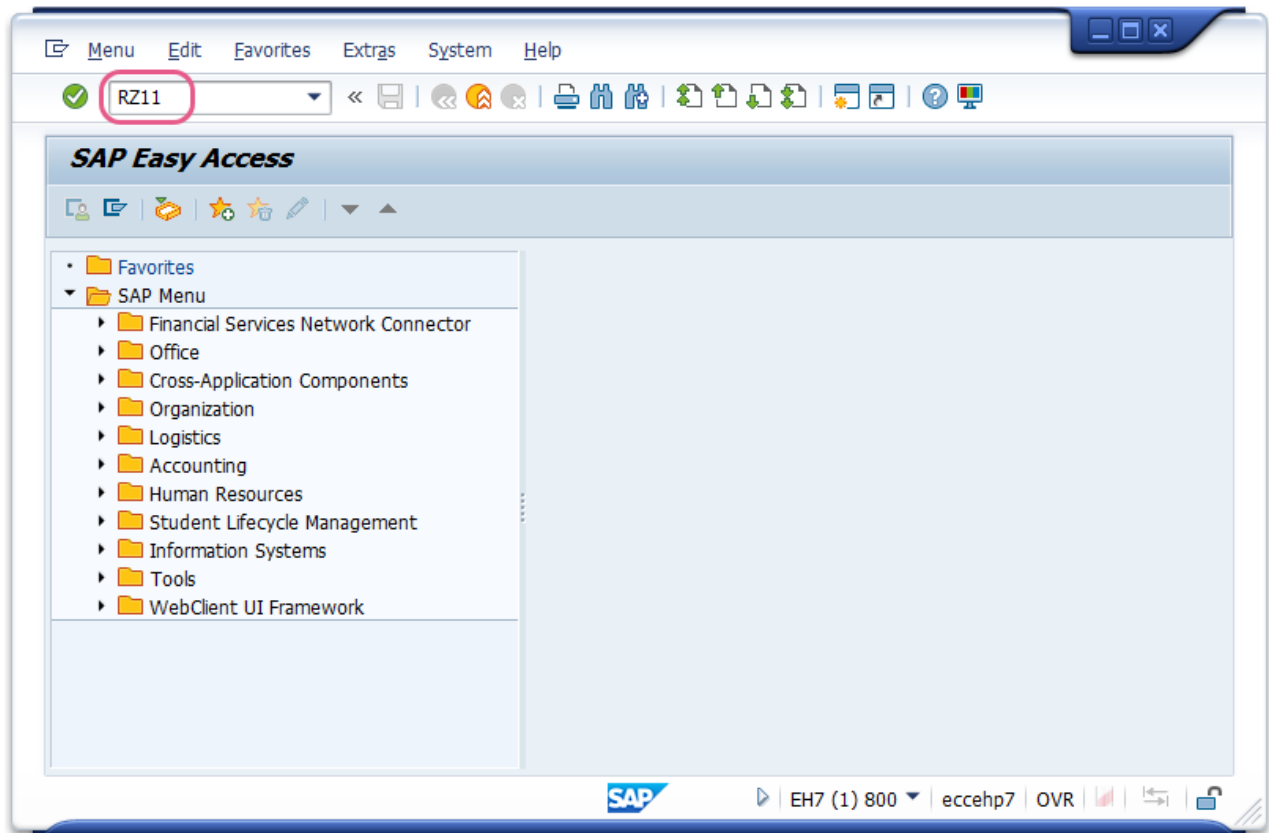
スクリプトを有効にするには：

1. [Accessibility & scripting (アクセシビリティとスクリプト作成)]フォルダで[Scripting (スクリプト作成)]を選択します。
2. [Enable Scripting (スクリプトを有効化)]し、そして[Show native Microsoft Windows dialogs (Microsoft Windowsのネイティブダイアログを表示)]のチェックボックスを選択します。
3. [Apply (適用)]をクリックします。

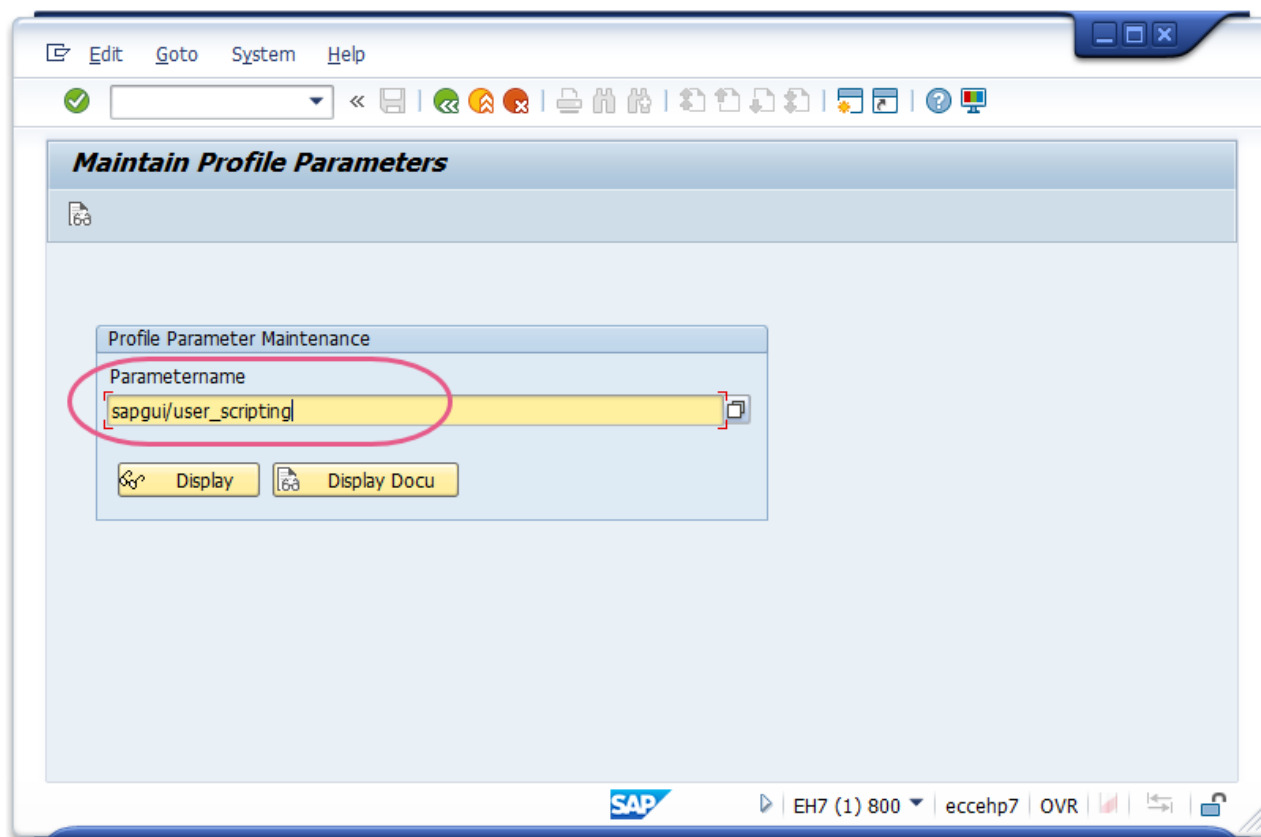


サーバー側でのSAP GUIスクリプト作成の有効化

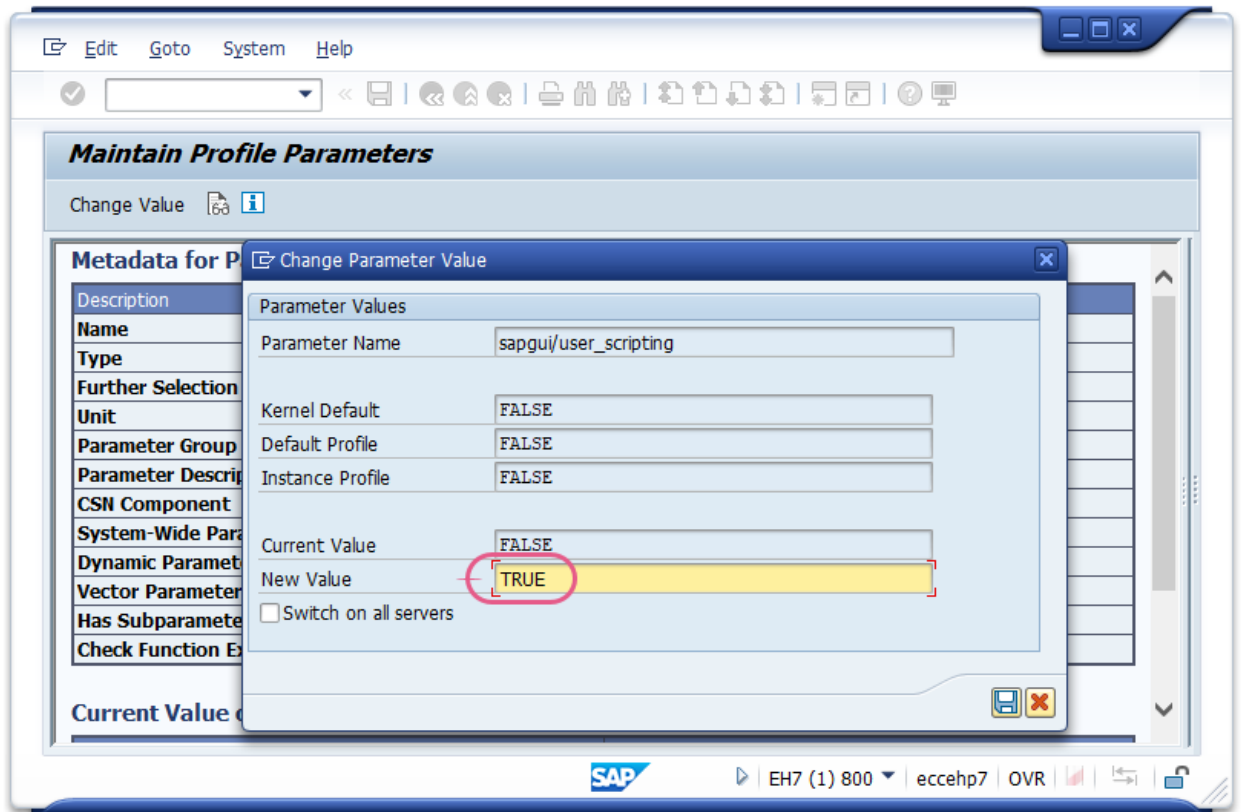
1. 起動しsaplogin.exe、認証情報を使用してSAPサーバーにログインします。 – [**SAP Easy Access** (SAP簡易アクセス)]ウィンドウが開きます。
2. トランザクションを実行します。 RZ11:



3. パラメータ名sapgui/user_scriptingを指定して、キーボードの [**Enter**]キーを押すか[SAP インターフェースの [**Display**]キーを押します。



4. [Display Profile Parameter Attributes]プロファイルパラメーター属性の表示)]ウィンドウで、ツールバーの [Change Value]値の変更)]ボタンを押し、sapgui/user_scriptingの [New Value]新しい値)]を***に設定します。 TRUE



5. 次のパラメーターに**FALSE**の値を設定し、ステップ3～4を繰り返します。
 す。 *sapgui/user_scripting_force_notification* *sapgui/user_scripting_set_readonly* *sapgui/user_scripting_disable_recording*
6. 現在実行中のセッションには適用されないため、ログオフして再度ログオンし、変更が反映されていることを確認します。

注：

ステータスバーに表示される「不明なパラメーター名です」というメッセージは、SAPサーバーパッケージがないため、このトランザクションを使用して**sapgui/user_scripting**パラメーターを変更できないことを意味しています。不足しているパッケージをインストールして、もう一度試してみてください。